

各市町村教育委員会教育長 様
(札幌市を除く。)

北海道教育庁ICT教育推進局長 相 川 芳 久

小・中学校における1人1台端末を用いた家庭学習について(通知)

このことについて、平常時から、持ち帰った1人1台端末を活用して自宅等での学習を行うことは、家庭学習の質を充実させる観点や、臨時休業等において学びの継続を円滑に行う観点からも有効であり、全ての児童生徒が端末を用いた家庭学習ができる環境を整備することが重要です。

しかしながら、令和5年度全国学力・学習状況調査の結果によると、本道において、平常時に1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合は、小学校が75.9%、中学校が75.2%に留まっており、令和4年度に国が実施した「端末持ち帰り状況等調査」によると、平常時に持ち帰りを実施していない理由として、「通信環境が整っていない家庭への補助が困難」などが挙げられております。

つきましては、次の事項に留意の上、小・中学校において全ての児童生徒が1人1台端末を用いた家庭学習を行うことができる環境づくりをお願いします。

記

1 家庭への支援の充実について

経済的な理由等により家庭に通信環境が整っていない場合には、国の財源措置を活用しながら、可搬型通信機器(モバイルWi-Fiルータ、USB型LTE通信機器(USB dongle)、SIMカード等)を貸与するなど支援策を講じるとともに、通信費については要保護児童生徒援助費補助金で講じられた措置を参考に、必要に応じて支援を講じてください。

なお、令和2年度から要保護児童生徒援助費補助金の補助対象費目に新たにオンライン学習通信費が追加され、準要保護に係るこれらの費目についても、実施者である市町村に対して、地方交付税措置がされていることを申し添えます。

2 家庭以外の場所での学習支援について

端末の持ち帰りにより、様々な場面でICTを活用した学習ができるよう、公民館、図書館等の社会教育施設や放課後子ども教室等の地域学校協働活動、児童福祉施設、児童相談所等の社会福祉施設や放課後児童クラブなど、家庭以外の様々な場所や場面での活用も踏まえて学習支援を検討してください。

なお、道内において社会教育施設を活用した具体的な取組事例について、別添のとおり情報提供しますので、検討に当たっての参考にしてください。

3 地域における通信環境の確保について

家庭での通信状況の把握に努めるとともに、地域として通信状況が悪く、家庭学習に支障を来している場合は、首長部局と連携し、必要な情報通信基盤の整備の実施を検討いただくようお願いいたします。

なお、道では、「移動通信用鉄塔施設整備事業」により条件不利地域における情報通信基盤の整備を推進するため、市町村が実施する移動通信用鉄塔等の施設整備及び過疎債の償還金に対する補助を行っておりますので、検討に当たっての参考にしてください。

(参考URL)

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/df/jouhoutuusinkiban.html>

(ICT教育推進課ICT環境支援係)

(ICT教育推進課ICT教育指導係)

社会教育施設等の通信環境を活用した取組事例

○ 標津町図書館「としょぱる」の取組

標津町図書館「としょぱる」では、学習室に子どもたちが利用可能なネットワーク環境や、充電用のコンセントが付いた学習机を整備するなど、ICTを活用できる環境づくりを行っています。

学校の見学学習などの機会を捉えて図書館の使い方を説明したり、本に親しむイベントを企画してSNSで発信したりするなど、子どもたちが図書館を身近に感じられる取組を続けており、夏休みには、子どもたちが1人1台端末を持参して学習に取り組む姿が見られるなど、図書館が学校や家庭以外の学びの場として活用されています。



○ 上士幌町生涯学習センター「わっか」の取組

上士幌町生涯学習センター「わっか」は、プレイルームや各種会議室のほか、学童保育所などが入る複合施設であり、小・中学校の近くに位置していることから子どもたちの居場所として親しまれています。

館内には学習で利用可能なネットワーク環境が整備され、図書館も併設されていることから、子どもたちが学習に必要な情報を集めたり整理したりする上で便利であり、学校や家庭以外における学びの場として活用されています。



○ 猿払村公設塾の取組

猿払村では公設塾である「猿払村未来塾」を開設し、小・中学生の学習支援を行っています。

塾では1人1台端末と学習用デジタル教材を活用し、道内の学生等がオンラインにより児童生徒に学習指導を行うなど、ICT機器や通信環境の積極的な活用を進めており、塾会場の猿払村役場会議室には子どもたちが学習で利用可能なネットワーク環境が整備されています。

今年度からは、塾の実施曜日（月・木）以外でも希望する生徒には、会場やオンラインで個別指導を実施するなど、学習機会の充実を図っています。

